

2024年 5月

吉田松陰「人を動かす天才」の言葉

～至誠にして動かざる者未だ之れ有らざるなり～

楠戸 義昭

記念すべき私のおすすめ本第1号は、「星の王子さま」とどちらにしようか迷いましたが、こちらの『吉田松陰「人を動かす天才」の言葉』にしました。

今では松陰の代表作の1つになっている書物「講孟筭記」では、「偽りのない心、すなわち誠は天が人間に与えたもので、誠を思うのは人間として備えている品性である。だから至誠（真心）をもって動かし得ないものはこの世に今までになかった。誠はすべての根元となるものなのである」といっている。この言葉が行動の基本となり、何も恐れずに行動に移していく松陰である。が、30歳のとき、安政の大獄により、罪をこうむって萩から江戸に送られる寸前、自らの信念にふと疑問が湧いているようだ・・・。

昨年、山口県萩市を訪れ当時のまま保存されている松下村塾を見学し、肌で歴史を感じて来ました。激動の時代を生き、信念を貫いて生きてきた人の言葉には重みがあります。数々の名言が残されていますので、ぜひ一度読んでみてください。

